

いまべつ

492



今別小学校グラウンドにて

みんなハッスル運動会！！

5月29日、今別小学校の運動会が行われ、子どもたちや大人も全員ハッスル。
会場の歓声は、晴れわたった空に響き、とても楽しい運動会でした。

—住民の財産と生命を守るために—

士気高らかに今別町消防団定期観閲式



各分団による見事な直上注水

防火・防災の決意新た

今別町消防団（横岡亘団長）の定期観閲式が6月12日、今別川河川公園で行われました。

当日は、小雨が降りしき
る中、団員総勢205人によるパレードで幕を開け、会場には青森県消防協会長をはじめ東郡各町村長、岩手県西根町消防団並びに同婦人消防団など、約100人の来賓が出席しました。

式典では、人員・服装や機械器具の点検などを検閲したあと、第4分団・第5分団・第6分団による小型ポンプ操法を披露しました。続いて全分団による放水訓練では、棒状・噴射放水が次々と繰り出され見学者の注目を集めていました。

威風堂々の分列行進、消防労働者に対しての表彰のあと、観閲者の小鹿正義町長は「横岡、新団長統率の

もとに、各分団長、ポンプ車と続く堂々たる行進、そして消防人としての機敏さを要求される操法技術を見て非常に心強く感じた」と講評。

横岡団長からは、「近年にない異常気象による風水害が発生している。団員は、今後も一致団結し任務に当たってほしい。さらに、団員の家族の協力に感謝したい」と述べ士気を高めました。



小型動力ポンプ操法を披露

消防功労者表彰

★消防庁長官表彰

【永年勤続功労章】

第5分団分団長 相内正人

★青森県知事表彰

【永年勤続功労章】

本部副団長 相内亮一（他4名）

★青森県消防協会長表彰

【優良消防団】

今別町消防団

【功 労 章】

第6分団分団長 相内啓紀

【勤 功 章】

第4分団分団長 本郷鉄男（他2名）

【永年勤続功労章】

25年勤続章 阿部 昇（他1名）

・20年勤続章

第9分団団長 坂本秀春（他16名）

・15年勤続章

本部分団班長 中嶋浩隆（他6名）

・10年勤続章

第7分団班長 田中清隆（他8名）

★青森県消防協会支部長表彰

【東青支部長章】

第5分団団員 畠山拓巳（他7名）

★今別町長表彰

【今別町長章】

第4分団団員 嶋中卓爾（他8名）

★今別町消防団長表彰

【今別町消防団長章】

第9分団団員 木村昌尚（他11名）

★初期消火並びに人命救助表彰

（青森県消防長表彰）

・初期消火表彰

・人命救助表彰

★退職消防団員感謝状贈呈

元団長

砂ヶ森 鈴木鍊一
西 田 阿部修吾
木村正徳（他7名）

北海道 新幹線 情報 No. 1



Ⅱ 新青森・新函館間起工式

2015年度完成目指すⅡ

5月22日北海道大野町において、北海道新幹線の起工式が行われ、当町の小鹿町長と島中議会議長が出席しました。

式典では、鉄道建設・運輸機構が起工を宣言した後、北側国土交通大臣や三村青森県知事をはじめ、小鹿町長ら関係者による、くわ入れで工事の安全を祈願しました。

この後、函館市内のホテルにおいて「着工記念の集い」が開かれ、関係者は北海道新幹線を通じ本県と北海道両地域の発展を誓い合いました。



起工式に出席した小鹿町長（右）

Ⅱ 「北海道新幹線工事 概要説明会」開催Ⅱ

概要説明会



概要説明会のようす

鉄道建設・運輸機構東北新幹線建設局より野口工事第一課長ら3人が来庁し、6月10日役場会議室において、町と町議会へ「北海道新幹線工事概要説明会」が開催されました。

説明会には、小鹿町長はじめ町議会議員や役場幹部職員が出席し、野口課長から工事の概略と今後の状況についての説明や、さらにスライド上映による説明を受けました。

特に当町関係では、現在の津軽今別駅付近に新幹線レール敷設のための作業基地などの工事が予定され、今後、鉄道建設・運輸機構は必要に応じ地区住民への説明会を計画しています。

祭 樹 植 同 合



緑豊かな森で豊かな海づくり

今別町、西部・東部漁協、十五日会主催の今別町合同植樹祭が6月23日、町営山崎牧場内の官行造林跡地で行われ、漁業・林業関係者、小学生ら約150人が参加しました。

ヒバやブナの植樹は、資源豊かな海・きれいな水・緑豊かな森など、地域の環境保全を目的に「漁民の森づくり活動推進事業」の一環で行われています。

開会式では、小鹿町長が「今年、50年以上のスギ人工林を伐採した後の官行造林地の跡地へ植樹する。来年以降も協力を得ながら、植樹を続け、自然の山にもどて行きたい。また、昨年に引き続きラブいまべつ会員からの寄付金に感謝したい」とあいさつ。来賓祝辞に続き、今別小学校緑の少年団

代表田中萌さん（5年）が「今日植えた木が大きな木になるように。そのために森や川にゴミを捨てないようにします。そして今別の自然を守っていききたいです」と誓いの言葉を述べ、最後に十五日会の澤田瑞穂会長から植樹についての説明が行われました。

参加者は、用意されたヒバ・ブナ・カツラ・イタヤの苗木1、000本を青森営林署員の指導のもと、30アールの伐採跡地にしっかりと植え付けし、将来の成長を楽しみにしていました。

また、新聞を原材料にした、自然にやさしいエコロジカルな活動をしている、東奥日報販売店主会・青森上磯方部会から、100パーセント新聞古紙を再利用した、「鉢」が参加者に贈られました。



一日財務事務所が開設

5月19日、開発センターにおいて一日財務事務所が開設され、町長はじめ町議会議員、農業委員など町の各種機関の関係者62名が参加しました。

一日財務事務所は、財務省東北財務局青森財務事務所が、県内各町村に出向き、国の財政・金融等の状況を広く町民に理解を深めてもらうための広報の一環で、当町では前回平成6年に開催されています。

当日は、藤本秀樹所長から「財政の現状等について」と題した講演が行われ、参加者はわかりやすい内容に知識を深めていました。また、意見交換の中では、参加者から「三位一体」や「国の財政赤字」に関する質問などが出され、一日財務事務所は有意義に終了しました。

よさこいソーラン交流

よさこいグループのつがる海峡ちやか親童「北天舞悠」は、このほど平内町で行われた「椿とサボテンまつり」で踊りを披露しました。

宮越龍美会長は、「東郡のよさこいグループは、お互いの町村のイベントの盛り上げに協力するため交流を図っています。少しでも活性化のためにお手伝いをしたい」と話していました。当日は、会員25人が参加し平内町のよさこいグループと共にまつりを盛り上げました。



今高同窓生東京で交流

今別高校同窓会関東支部定例会（南吉雄支部長）が、5月28日東京都内で開催され、地元からは、米田同窓会長、澤田事務局員、木村校長、進路指導部担当者が出席しました。

定例会では、同窓会長と校長から近況報告があり、今後の同窓会運営等についても、熱く懇談されました。東京で頑張っているフエンシング部の学生4人も駆けつけ、校歌を歌うなど母校への思いを馳せながら、互いに旧交を深め合い再開を誓い、意義ある交流会をあとにしました。



「本当に怖いタバコのお話」

～今小きらめき講座～

今別小学校では、6月14日「きらめき講座」を開催しました。

開かれた学校をめざして開設されたこの講座は、今年で3年目を迎え、児童らにもいろいろな世界を知ることが出来る好評です。

今回行われた講座は、昨年に続き大保健師による「防煙教室」――本当に怖いタバコのお話――で、タバコ煙が健康に及ぼす影響をわかりやすく説明しました。

児童は、「タバコは肺を真っ黒にするだけでなく、歯にも悪いことがわかった」と感想を述べていました。



新聞の出来るまでのビデオ寄贈

5月23日、東奥日報店主会は、今別中学校・県立今別高校へ新聞が読者に届くまでをビデオ制作した「人から人へ」を寄贈しました。ビデオは、若い人たちへ、新聞が社会に果たす役割を伝えたい。また、読者に届くまで多くの人の手で成り立っていることを理解してほしいなどのメッセージとして制作されたものです。



東奥日報店主会では、

「ぜひ生徒の皆さんが新聞に興味を持ち、自らの可能性を広げていくことを願っています」と両校長へ手渡ししました。

お花のプランター寄贈

一人権擁護啓発運動

人権擁護委員会は、このほど今別小・中学校へ各50個、今別商工会へ150個、それぞれお花のプランターを寄贈しました。人権擁護委員からは、「思いやりの心、かけがえない命を大切に、お花を元気に育ててください」と子どもたちに手渡されました。



緑の少年団へ「スカーフ」寄贈

町緑化推進委員会では、6月6日緑の少年団に指定されている今別小学校児童119名に、「スカーフ」を寄贈しました。同体育館に集合した全校児童に、梅田助役から「これからも皆さんで協力し緑を大切に育んでください」と代表の山田麻耶さん（6年）に手渡しました。



花壇づくり奉仕

曙老人クラブは、6月1日デイサービスセンターひよりの道路沿いの花壇づくりを行いました。花壇づくりは、同クラブの恒例行事のひとつで、ひよりの開所時から行っています。会員達は、青空の下で和気あいあいと世間話に花を咲かせながら、きれいな花壇に仕上げました。



ゆとりの駐車帯華やかに

今別婦人会、山崎婦人会、輪っ子の会の各団体が、このほど県土整備事務所から配布された「サルビア」900本、「ペルチュニア」900本を国道・県道のゆとりの駐車帯に植え付けました。各団体は、県土整備事務所が平成13年度から配布している花の植え付けに協力をしています。皆さんは「花があると町の環境美化に最高」とてもきれいになった」と話していました。



「千葉きらめき総体」へ出場決定

平成17年度青森県高等学校総合体育大会が、6月4日から6日までスポカルイン黒石で行われ、今別高校フェンシング部が男女団体優勝を果たしました。(男子は11年連続24回目、女子は5年連続24回目) この結果、今別高校フェンシング部は、千葉県松戸市で行われるインターハイ(8月6日から10日)への出場が決まりました。



練習に一層熱が入る今別高校フェンシング部員

男女団体優勝！

○個人の結果は次のとおりです。

・個人男子フルーレ

1位 大馬義明(3年) ・ 2位 澤田稔幸(2年)
5位 下川英知(1年) ・ 6位 藤原 勇(3年)

・女子個人フルーレ

1位 本間絵里佳(3年) ・ 2位 阿部美樹(3年)
4位 唐川瑞希(3年)

・男子個人エペ

2位 本郷康幸(2年) ・ 4位 山内祐紀(3年)
5位 久慈隼人(3年) ・ 6位 神 正信(1年)

・女子個人エペ

2位 本間絵里佳(3年) ・ 3位 唐川瑞希(3年)

・男子個人サーブル

1位 大馬義明(3年) ・ 2位 田中 拓(3年)
3位 澤田稔幸(2年) ・ 5位 藤原 勇(3年)
6位 下川英知(1年)

今中生健闘！

第56回東郡中学校体育大会夏季大会が、6月11日～13日の3日間にわたり、今別・三厩地区を主会場に行われました。今別中学校選手団は、5競技7種目に参加し、惜しくも優勝は逸したものの、個人種目入賞多数と健闘しました。結果は次のとおりです。



今別中学校で盛大に行われた開会式

【野 球】

準優勝(県大会出場)

1回戦：今 中 8 - 1 平館中
準決勝：今 中 1 - 0 蓬田中
決 勝：今 中 2 - 3 小湊中



【卓 球】

部員数が少なく試合に出場した生徒が4人で団体戦はオープン参加でした。それでも、一球一球真剣に最後まで健闘しました。

【男子バレーボール】

準優勝(県大会出場)

3校によるリーグ戦

・1試合目：今 中 0 - 2 三厩中
・2試合目：今 中 2 - 0 小湊中

【女子バレーボール】

3 位

予選リーグ

・1試合目：今 中 2 - 0 三厩中
・2試合目：今 中 2 - 0 小湊中
・準 決 勝：今 中 1 - 2 西平内中



【ソフトテニス】 準優勝(県大会出場)

・団体女子決勝：今 中 1 - 2 小湊中

・個人決勝：中嶋・宮本(今別) 4 - 3 高杉・佐々木(小湊中)

個人：1位 中嶋絢子・宮本しおり 5位 嶋中笑佳・佐渡伊織
5位 小鹿慧美・川村悠梨子 (3ペア県大会出場)

<大会ウラ話>

—保護者の呼びかけで

行われた奉仕活動に感謝！—

6月10日、生徒が開会式の準備をしている中、大会を盛り上げようと11名のお母さんが、野球場、テニスコート、町立体育館、学校体育館のトイレ清掃や花壇への水やりをしました。

学校側では、「大会期間は、おかげさまで郡内の中学生や応援の方々が気持ちよく過ごすことができました」と感謝の気持ちでいっぱいでした。

【陸 上】 11種目県大会出場

1年男子：1500M	第3位 内田正太郎	5分49秒32
共通男子：800M	第2位 小鹿裕樹	2分19秒25
2・3年男子：1500M	第2位 澤田伸也	4分34分14
共通女子砲丸投げ：	第1位 山内麻未	9 m45
3年女子：100M	第2位 猪ノ口めいこ	14秒05
2年女子：100M	第3位 工藤聡子	14秒45
共通女子：200M	第2位 太田友香	30秒19
共通女子：800M	第2位 上野 星	2分48秒03
3年男子：100M	第2位 相内祥平	12秒63
共通男子：200M	第1位 宮本拓馬	24秒78
共通女子：4×100M R	第2位 56秒73	

(工藤聡子、相内濃乃香、猪ノ口めいこ、太田友香)

今別川

— 自然の川をめざして —

「昔の落ちアユの獲り方」 第四話

六月の若葉の頃から七月にかけて、白く光る腹をくねらせて稚アユが海から上ってきます。天然のアユがたくさん上ってくるなら、今別川には望みがあります。貴重な地域の資源としても。

大昔から、この川に適応し遺伝子を伝えてきたアユたちは、子孫を残していけるでしょうか。放流の繰り返しの中で、放流種との交雑が起これば小型化するなど、遺伝子汚染も心配。秋になってもずっと、下流の緩やかな流れにたむろしている小さな群れもいます。昨年も九月下旬頃、アオサギが川をまたぐようにして、せつせと捕食していました。

ところで 枕押し という、雄のアユがさびつく頃の産卵期のアユの獲り方を、50代の方は覚えているでしょうか。水の冷んやりしてきた九月半ば頃の夕方近く、それぞれ川原（カハラ）に集まった子どもたちは、

年長のリーダーの指示で、柳の枝を折って集めます。それを束ね、はいだ柳の皮でしぼり、長い枕状の束を二つ作る。次に浅瀬に二列のうねを

石ころで積む。そのうねの間は砂利も浮かぶような、さらさらした流れとなる。しばらくしてアユがそこに入っただ頃を見計らって、二つの柳の枕を持った子どもたちは、はだして走り、うねの前後の入り口をさつとふさぐ。そして、そのうねの中で逃げ惑うアユを、何人もの子どもたちが一斉に手づかみしました。夕食のおかず取りでもあり、楽しい遊びでした。擬似産卵場 利用のアユの獲り方です。

自然の蛇行を失った川から、良い川原がなくなりました。つまりアユの良い産卵場が失われたのです。川原は瀬と深みでセットになっています。深みがあることで、産卵に適した川床の変化のある瀬が生まれます。川をよく観察しながら、そうしたアユの産卵場を作ったり、鳥などから見守ってやることも効果的な手助けとなるでしょう。



澤田 瑞穂さん
(今別八幡宮宮司)

～アリの体験から～



Good Morning Imabetsu! On June 9th, I gave a speech at the Aomori Tohoku Electric Company. I had met Mr. Murakami, who is the supervisor for the lecture series at Tohoku Electric, at a Fukuchi Village Enburi celebration. He then invited me to speak about my life in Imabetsu, my thoughts about Aomori, and tell some interesting stories, as the beginning of this lecture series. I was excited and flattered to be asked, but I was also very nervous as the speech had to be in Japanese! I brought my electric dictionary and spoke some Tsugaru ben. Fortunately, many people laughed and greeted me warmly. I want to thank Mr. Murakami for giving the opportunity to do this speech and for all the preparations he made. It was a great experience that I won't soon forget.

【おはよう今別！ 私は、6月9日に東北電力青森営業所の職員を前に講師としてスピーチをしました。それは、福地村の「えんぶり」で東北電力の村上さんと知り合いになったのがきっかけです。彼が社内講演会の担当で、私のことを日本語が話せる面白い外国人だと思ったみたいで、それで講師をたのまれました。

講演の内容は、私の日本への興味、今別での生活、青森県の印象、日本とアメリカのちがうところ等、約40分間で様々な話をしました。もちろん日本語のスピーチだったので、私は、会場に電子辞書を持って「どきどき」しながら入りましたが、好きな津軽弁の言葉をいっぱい「しゃべったきゃ」皆に笑ってもらえる楽しいスピーチになりました。私は、村上さんに感謝しています。私にとって大変良い経験になりました。】

今月号で「～アリの体験から～」を終わらせていただきます。ご愛読ありがとうございました。

地域を学ぶ講演会

講師／アリ・ローズ・ゲリン



東北電力青森営業所では、アリさんを講師に初めて「地域を学ぶ講演会」を開催しました。アリさんは、津軽弁で講演し始終会場を沸かせました。

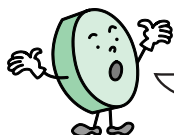
こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

今月のテーマは「健康食品で健康は手に入る？」です。



最近、毎日のようにテレビでは数多くの健康食品のコマーシャルが放映されていますね。健康食品、サプリメントなどと呼ばれる食品を（中には非常に高額なものも）利用している方も多いことと思います。



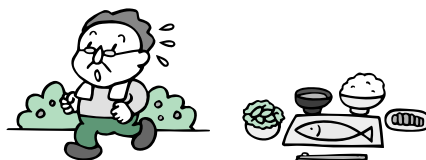
しかし、健康食品であなたは本当に健康になれるのでしょうか…？

★健康食品とは・・・★ 健康補助食品、栄養補助食品、サプリメント、マルチビタミンなど、いろいろな呼び方で販売されていますが、**法律上は明確な定義はありません**。健康食品とは非常にあいまいなもののようです。中には、健康食品とうたっていても、成分的には健康食品とはいえないようなものもあります。また、健康食品はあくまでも食品であるため、医薬品のように「**効果・効能**」をうたうことはできないのですが・・・様々な表示がありますね。つまり、**健康食品での健康効果はあるともないとも言えない**ということです。広告だけに惑わされない、確かな目を持ちましょう。



健康食品を利用することは、悪いことではありませんが・・・でもその前に！！
まず、あなたの生活は規則正しいですか？

体重管理をしていますか？
あなたは最近体重計にのりましたか？



食事を楽しんでいますか？
1日3回、規則正しく食べていますか？ **主食+主菜+副菜**の組み合わせができていますか？

適度な運動をしていますか？
じんわり汗をかく程度の運動をしていますか？



笑えるようなことがありますか？
最近、大声でおもしろい笑いしましたか？



健康食品だけにたよるのではなく、規則正しい生活の中で、上手に利用しましょうね。

＜7月の環境福祉担当の行事予定＞

事業名	日時	受付時間	会場
基本健診（褒月会館）	7月 4日(月)	8：30～ 9：30	褒月会館
基本健診（奥平部集会所）	7月 5日(火)	8：30～ 9：30	奥平部集会所
予防接種（ポリオ）	7月13日(水)	13：00～13：30	今別診療所
予防接種（ポリオ・BCG）	7月27日(水)	13：00～13：30	今別診療所



青森県無形民俗文化財 今別町の荒馬



○問合せ先 今別町観光協会 ☎35-2014

★開催期間 平成17年8月4日(木)～7日(日)

★開催場所 今別町西部漁港内主会場

夏の夕暮れ時……
ラッセラ、ラッセラの掛け声と、
軽やかな笛の音、力強い太鼓が鳴り響く。
今、今別が熱く燃えるー

荒馬まつり



善意ありがとう

ラブいまべつ会

○5月27日以降の苗木代・花火代をお寄せいただいた皆さんを紹介します。

(敬称は省略させていただきます)

<苗木代> 6月27日現在合計額185,000円

【埼玉県在住】木村絢子・嶋中治夫・藤巻旭

【東京都在住】越田広志・豊田まり子・土橋智子
松島るみ子

【神奈川県在住】田畑ふみ子

【福井県在住】家接みつえ

<花火代> 6月27日現在合計額145,000円

【埼玉県在住】木村絢子・嶋中治夫・藤巻旭

【東京都在住】越田広志・豊田まり子・土橋智子

配信サービス開始！

今別町では、自宅でインターネットを利用してメールアドレスを持っている方で、今別町 II —NET にアドレスを登録できる方に広報、各担当のお知らせ等をメールで配信し、いち早く情報を提供することができます。

希望の方は、

・氏名・住所・アドレス

を、s-tanaka@imabetsu.net.pref.aomori.jp

へメールで申し込みください。

なお、登録いただいた情報については、個人情報保護法の遵守により適切に管理しますので外部に情報は流出することはありません。

※お問合せ 総務部企画商工観光担当 ☎35-2001



今別町社会福祉協議会のお知らせ

平成17年4月、各種団体の総会で役員改選が行われました。新役員を紹介します。

◎今別町老人クラブ連合会

(H17. 4. 1～H19. 3. 31)

会 長：小鹿清正(新)

副会長：吉田政俊(再)、新井田昭(新)

◎今別町ボランティア連絡協議会

(H17. 4. 1～H19. 3. 31)

会 長：境谷穂子(再)

副会長：大川玲子(新) 最上キミ(新)

◎今別町母子寡婦福祉会 (H17. 4. 1～H19. 3. 31)

会 長：川村弘江(再)

副会長：嶋中せい子(再)

∞∞∞∞ご利用ください∞∞∞∞

交通遺児等育成資金制度

自動車事故対策機構では、交通遺児を健やかに育成するために資金を無利子でお貸しいたします。

◆利用できる方

自動車事故で保護者を亡くされた子供、又は、重度後遺症患者(自賠責保険の1級～3級)に認定された方の子供を現在扶養している保護者。

◆対象者 0歳から中学卒業までの子供

◆申込者 子供を扶養している保護者

◆貸付金額 ・一時金 155,000円
・月額 20,000円
・入学支度金 44,000円
(小・中学入学時)

◆返済方法

最終学校卒業後、割賦(月賦又は月賦・半年賦併用)による20年以内の均等払いです。

お気軽にお問合せください。

※問い合わせ先

自動車事故対策機構 青森支所
(☎017-739-0551)

今別駐在所からのお知らせ

◇「水難事故」に注意を!!

夏休みに向かって、暑い時期になると海や川で遊ぶことが多くなり水難事故の危険があります。

水泳は決められた場所以外では泳がない。

危険な岩場や潮の流れの速い場所では絶対泳がない。

かぜの強い日や波の高い日は泳がない。

川や水路等で柵の無い危険な場所には近づかない。

などに注意して水難事故を無くしましょう。

◇「暴走族を追放しよう」!!

二輪車や四輪車を不正改造して爆音を出したり暴走行為や、蛇行運転をくり返し、地域住民に危険や迷惑をかける暴走族をみんなで無くしましょう。

暴走族を根絶するためには、皆さんの協力が不可欠です。

連絡先：今別駐在所 ☎35-2029

蟹田警察署 ☎22-2211

青森県特定不妊治療費助成事業スタート

不妊に悩む夫婦等を対象に、専門の医師等による相談・指導、不妊治療の正しい知識や最新治療法の紹介などを行う不妊専門相談センターを弘前大学医学部附属病院に開設しています。

また、体外受精・顕微授精の「特定不妊治療」を受けた方の経済的負担を軽減するため平成17年4月1日から「青森県特定不妊治療費助成事業」をスタートしました。

不妊専門相談は無料ですが、予約が必要となります。また、不妊治療費の助成には所得制限等がありますので、県こどもみらい課または最寄りの保健所までお問合せください。

・県こどもみらい課 ☎017-734-9303

・東地方健康福祉こどもセンター保健部(青森保健所)
☎017-741-8116

町民の皆さんへ

あいさつや声かけて、

地域の子どもを見守りましょう。

「おはよう」「こんにちは」「いい天気だね」

「どうしたの?」「車に気をつけるんだよ」

「元気だね」「明るいうちに帰ってきてね」

「家の人が心配しているよ」

暗くなる前にお家に帰ろうね」

「おやすみ」「頑張ってるね」・・・など

ひとつのいのち。みんなのだいじないのち。

青森県環境生活部青少年・男女共同参画課

☎017-734-9224

【職場におけるセクシャルハラスメント に関するカウンセリング相談のご案内】

青森労働局雇用均等室では、職場で受けたセクシャルハラスメントにより精神的ダメージを受けた女性を対象に、専門の女性カウンセリングを年間を通して行っています。(秘密は厳守します)

※問合せ先：青森労働局雇用均等室

☎017-734-4211 FAX: 017-777-7696

【消防設備士受験者を募集】

(財)消防試験研究センター青森県支部は、8月に消防設備士試験を実施します。

1. 試験日：平成17年8月28日(日)

2. 試験地及び会場：青森市・青森県立保健大学

3. 種類：甲種特類

甲種第1類～5類

乙種第1類～7類

4. 願書受付期間：平成17年7月19日～28日

5. 試験手数料：甲種5,000円・乙種3,400円

6. 受験案内及び受験願書は、受付期間の約1カ月前に県内各消防本部及び当センターに準備してあります。

注意：危険物取扱者、消防設備士免状の写真は、交付日から10年以内毎に書き換えが必要です。書換えの過ぎた免状をお持ちの方は、至急書換えの手続きを行ってください。

詳しくは、青森市長島2-1-5みどりや4階

(財)消防試験研究センター青森県支部

☎017-722-1902 FAX: 017-722-1909

◆行政相談所開設のお知らせ◆

と き 平成17年7月9日(土) 午前9時～午後3時
ところ 中央公民館
行政相談委員 成田りせ子 (☎: 35 - 3860)

◇人権相談所開設のお知らせ◇

と き 平成17年7月13日(水) 午前10時～午後3時
ところ 中央公民館

人権擁護委員

・高名和丸(☎35 - 2332) ・藤田光雄(☎35 - 2224)
・吉田せつ(☎36 - 2341) ・上野一子(☎35 - 3755)

どちらも相談は無料で秘密は守ります。また、当日これない場合は、自宅でも相談は受けますのでお気軽にご連絡ください。

県立今別高等学校 2005



テーマ『絆』-soul unison-

◎今別荒馬〈ねぶた合同運行〉

全校生徒131名による馬・手綱取り・笛・太鼓・はねと・山車ねぶたの合同運行

日 時: 平成17年7月23日(土) 午後1時～
〈小雨決行・大雨時中止〉

運行経路: 今別高校～今別町商店街

◎一般公開

全クラスによる巨大看板、模擬店(飲食物販売)、展示(書道展・写真展・お茶会・お菓子販売・募金活動・ゲーム等)、ステージ発表(吹奏楽演奏会・バンド演奏会)

日 時: 平成17年7月24日(日) 午前10時～

場 所: 今別高等学校

※町民の皆さんご近所お誘い合せの上、ぜひお出てください。

県立今別高等学校(☎35-2024)

融 資 の ご 案 内

町では、青森県信用保証協会と、中小企業者の事業資金にかかる借入れを円滑にするため、特別保証制度と売り掛け債権担保融資保証制度を実施しています。

地元中小企業者のご利用しやすい制度として、きめ細やかな対応をしていくことになっていきますので、大いにご利用ください。

特別保証制度

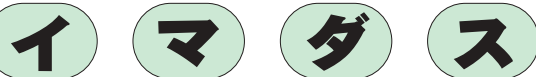
項目	簡易小口資金	近代化資金
保証金額	1,000万円	2,000万円
期 間	運転・設備 7年以内	10年以内 (据置6ヶ月以内)
貸付利率	4.2%以内	4.2%以内
保 証 料	年率1.28%以内	年率1.28%以内

◎詳しくは、青森県信用保証協会営業部・保証課
(☎017-723-1353)・企画商工観光担当(☎35-2001)
へお問合せください。

◇自 衛 官 募 集◇

- 種 目: 2等陸・海・空士(10月入隊)
- 概 要: 2年または3年の任期制隊員
- 応募資格(平成17年10月1日現在の年齢)
18歳以上27歳未満の男子
- 受付期間: ~8月1日まで
- 試験日など: 8月7日 青森駐屯地
- お問合せ 自衛隊青森地方連絡部青森募集案内所
(☎: 017-783-2995)

まちの行事予報 7 / 1 ~ 8 / 10



日 曜	行 事 予 定	場 所
3 日	青森県民生涯スポーツフェスティバル <青森市>	
18 月	<海の日>	
22 金	小・中学校夏休み (~8/23)	
29 金	荒馬っ子スクール 「野外活動リーダー研修会」(~31日)	
31 日	国民健康保険税第1期納期限	
8 月		
1 月	介護保険料第1期納期限	
4 木	荒馬まつり (~7日)	

中道 相内 中島 嶋 野 田 嶋 相内
綾子 芙美子 榮 中 土谷 祥 藤 正
(67) (64) (81) (85) (60) (61) (92) (88)

今別の姿(平成17年5月31日)
面 積 125.27km²
人 口 4,070人 (-1)
男 1,923人 (-2)
女 2,147人 (+1)
世帯数 1,668世帯 (+5)
() 内は前月比

お悔み申し上げます

木村 莉子(稔幸) 今 別

お誕生おめでとうございます



戸

籍

の

窓

口

(5月1日から31日の届出分)

掲載を希望されない方は、届出の時に住民保険担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様に申し出て下さい。

町の元気人 16



宮本 伸司さん (中 沢)

笑顔を大切に頑張ってます！

家族で経営するガソリンスタンド、武蔵屋に勤務する宮本伸司さんをご紹介します。

伸司さんは、高校卒業後4年間いくつかの仕事を経験した後、武蔵屋に勤務しました。そのことが、本人にとって非常に良い経験になったようです。現在、趣味のパソコンを仕事に活かし、たまに大好きなバスケットボールで仲間と共に汗を流しているそうです。

伸司さんに抱負を尋ねたところ、「祖父が築いた武蔵屋を家族が協力し、いつまでも末長く経営していかなければならない。これから、色々なことを勉強しながら経営に協力していくつもり。今は厳しい世の中だけど、元気を出し笑顔を大切に頑張っています」と話してくれました。ガンバレ元気人！！

町では、20代・30代の元気人を探しています。自薦・他薦かまいませんので、広報担当までご連絡ください。

町のたから 16



H. 15. 4. 1生

古田 将さん (今別) の長男
将斗ちゃん
健康で思いやりのある子に育ってほしいです。
(母 恵梨子さんの願い)



H. 15. 4. 7生

相内 渉さん (今別) の二女
咲ちゃん
大好きなお姉ちゃんといつも一緒に、今日は、お気に入りの三輪車に乗って、お姉ちゃんに押し回してもらってうれしそう。いつまでも仲の良い姉妹でいてね。
(母 梨沙さんの願い)

町に住所を有する3歳以下(平成14年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

からだにも地球にもやさしい料理 ～エコ・クッキング～

身近な台所から、あなたが地球のためにできることは・・・。ゴミを出さない料理で、あらためて食材のありがたさや大切さを考えましょう。調理の際にでる、野菜の皮。いつもなら捨ててしまいう皮をよく洗って利用しましょう。いろんな野菜でチャレンジしてみてください。

三色スティック揚げ

{ 1人分エネルギー }
111kcal

～材料(4人分)～

ごぼう・・・100g ・人参・・・100g
長いも・・・100g ・青のり・・・少々
しょうゆ・・・大1 ・みりん・・・大1
片栗粉・・・適量・揚げ油・・・適量・みりん・・・適量

～作り方～

1. ごぼうをタワシでよく洗い、皮付きのまま10cmの長さで1cm角に切る。
2. 人参、長いもを皮付きのまま1と同様に切る。
3. ごぼうをみりんしょうゆのたれに付け、片栗粉をまぶして油で揚げる。
4. 3と同様に、人参、長いもの順に揚げる。熱いうちに青のりを振りかける。



健康料理コーナー